

2009年2月20日発行(夕陽会広報部)

創刊にあたって (夕陽会会長 鴻田次章)

平成18年夕陽会の有志が、「夕陽ヶ丘物語」を取り纏め、皆様のお手元にお届けしました。その中で、私たちの街が美しい環境に恵まれ、また歴史や文化に深くかかわってきたことを、お読みいただけたと思います。先輩たちに見習い私たちは、この街をより安全・安心そして住みやすい街にする努力を続ける必要があるのではないのでしょうか。

そこでこのたび【会報】を発行し、街の内外で今何が行われているのか、また何が問題となっているのかといった情報を共有し、短・中・長期的にどう対応していけばいいのかを皆様とともに考えていきたいと思っております。皆様のご意見・ご協力をお待ちしています。

2008(平成20)年度 主要活動報告

月	日	項目	備考
3月	26日	大崎警察署に町会より要望書を提出(受理) JRビルとMタワー間の歩行者用緑の信号時間の短縮	12月21日実現
		小・中学校新入生にお祝い贈呈	14名
4月	6日	全国交通安全週間 パレード参加	5名参加
	14日	理事会総会(於:大崎第1センター) ・新人事の提案 ・地域環境保全委員会の経過報告 ・会則改定を提案 ・事業報告と2008年度事業予定等を討議	16名参加
	16日	地域内鼠駆除対策集会(於:大崎第1センター)品川保健所より講師派遣	15名参加他
	21日	夕陽会総会(於:香港園) ・理事会原案可決・承認 ・街づくり協議会設立の提案可決	53名参加他
5月初		町会内消火器総点検	
6月	10日	町会と雅叙園増築の発注会社および工事会社と協定書(覚書を含む)を締結	
7月	26日	区民祭り(於:池田山公園)	
8月	31日	品川区総合防災訓練(於:第1日野小学校)	37名参加
9月	15日	敬老の日(町会よりお祝い贈呈)	31名
	21日	全国交通安全集会参加	
10月	15,17	地域安全パトロール	理事有志
	7,18	避難場所4町会連絡会議(第4日野小学校利用者)	役員1名
	10日	大崎警察署に町会より請願書申請(受理) 三井住友新目黒ビル別館北側道路を西行き一方通行とし、歩道を拡幅する	ペンディング
1月		避難場所4町会連絡会議	

雅叙園増築計画関連(報告)

2007(平成19)年4月夕陽会総会にて、町会として『地域環境保全委員会』を発足。町会役員および有志が参加し、6月より工事発注者と工事業者との交渉を始める。

- 問題点 1) 工事に関する事項(工事車両にともなう安全・安心、騒音・・・)
2) 完成後のドレメ通り関連(人および車の交通量増加とその対策)

夕陽会臨時総会開催(2007年12月)

地域環境保全委員会が交渉経過と問題点の説明を行う。これに対し参加者よりドレメ通りの短・中・長期の問題点が指摘され、引き続き地域環境保全委員会が中心となり、全体および個々の問題に取り組むことになった。

個別案件とは別に、将来の街づくりに関する勉強会を開く件で、参加者を募集。2008年に入り、勉強会は以下の日程で開催され、多数の会員が参加し徐々に理解を深めた。

- 第1回(2.14) 講師 小浪博英氏
第2回(2.26) 講師 大林組開発本部
第3回(4. 3) 講師 品川区(桜井氏以下8名)

2008年2月20日 夕陽会の依頼により、現地調査のため小林弁護士来訪。雅叙園増築に関して、夕陽会のかかわる契約文書の法律上のチェックを正式依頼。

2008年6月10日 工事協定書および覚書を交わす。
契約完了にともない、ドレメ通りの短期的交通改善のために、工事発注者より5,000万円の資金を入手。

2008年6月26日 夕陽ヶ丘街づくり協議会発足。

【改善成果】

1. 三井住友新目黒ビル別館の北側・西側の歩道状空地进行を黄色に塗り分け歩道を明確化
2. 目黒パークマンション北側の塀一部撤去
3. 三井住友新目黒ビル別館の北側の電柱移動
4. カトリック目黒聖アンセルモ教会西側の電柱移動

【計画・交渉中】

1. 杉野学園第5校舎東側の空きスペースを歩道状空地に改造
2. 教会の塀(正門より南側部分)を後退させ、歩道状空地进行を創設

写真

●工事名称:

- 雅叙園増築
⇒ 新棟
⇒ アルコタワーAnnex(別館)

●工事計画発注者:

- (株)スター・プロパティーズ/(株)雅秀エンタープライズ
⇒(株)スター・アセット・マネジメント
⇒ハドソン・ジャパン(株) (2009. 1. 17.)

●工事進行スケジュール

- 2006年11月 地元説明会
2008年 1月 工事開始
2009年 2月 基礎工事終了
2011年 春 完工予定

●工事業者:(株)大林組

防災一口メモ

【防災避難場所】とは 大地震や洪水により自宅が倒壊や浸水にあり、そこで生活できなくなつた住民のみが 緊急避難できる場所です。
第四日野小学校に、120名分用意されていますが、夕陽会の住民の約5%分にすぎません。自分と家族を守るのは、あくまで**【自助】**

自助 被災した一般住民は、自宅を片付けてそこで起居し、電気、ガス、水道、固定電話が途絶えた中で、ご自身、家族とともに3日間過ごす覚悟と準備が必要です。

- ① 水 食料3日分
- ② カートリッジ型簡易ガスコンロ
- ③ トイレ対策 水洗以外の方法を考えておく
 (水洗トイレの利用に約5Lの水が必要)

互助 夕陽会内部での協力体制の確立、特に独居のお年寄り対策(夕陽会の喫緊の課題)
 夕陽会としての災害対策用工具、最小限の食料、水の備蓄は2011年春の予定

公助 大災害の場合、食糧や水の公的供給は災害発生4日目を降しか期待できません。

阪神淡路大震災の時、電話、電気、水道、ガスの順で復旧しましたが、震度7で建物の半分以上が残っている地域でも、電気で1週間、ガスは3ヶ月かかっています。

ドレメ通りカレンダー

2月	27日(金)	ドレメ 卒業制作発表会
	28日(土)	
3月	18日(水)	ドレメ 卒業式
	19日(木)	杉野学園 大学・短大部卒業式
4月	4日(土)	杉野学園 大学・短大部入学式
	6日(月)	ドレメ 入学式
	11日(土)	教会 復活の徹夜祭
	12日(日)	教会 復活祭(イースター) ミサ後パーティ(どなたも参加できます)
5月		
6月	7日(日)	教会 バザー
7月	23日(木)	ドレメ サマーセミナー
	24日(金)	

☆人と車が増えます。ご注意ください。

☆教会は6時～21時いつでも入れます。心静かにご利用ください。

●大崎警察署新庁舎
4月6日より元の場所で業務を開始します。

提案

歩きたくなる歩道に造り替えませんか

小田信昭

ドレメ通りの歩道の確保・本格的な拡幅など中長期的には望ましいことですが、何十年も先のことではなく今ある資源を工夫し、もっと歩きたくなる・安全な道にできるのではないのでしょうか。

私は当面の課題を次のように考えています。

- ①目黒駅前西口から行人坂につながる道の交通と風害の対策
- ②ドレメ通りの交通量増大と歩行者の安全確保
- ③文教・文化・住宅地区として、クオリティーとプリステージの保存と向上

【具体案】

- (1)行人坂から目黒駅前にできる区間
左側歩道(北側)を、緑のアーケードで覆い、傘を開かずに歩けるようにする。
- (2)ドレメ通り入り口から、パークマンション前までと、さらに、杉野学園、能楽堂から雅叙苑マンション入り口前までの区間
 - ①車道は、緩いS字カーブをつけて、車が自然に速度制限されるようにする。
 - ②歩道部分(白線外側)はすこし高くし、できればレンガ敷きが望ましい。
 - ③両側に数メートルおきに、金属のはしご風のものを立てて、ツタ植物を這わせて、緑を増加させる。これに、適宜に花かごを下げ、花のある街とする。

このような、車道・歩道の設計、みどりのアーケードの設計、街路樹に代わるツタ植物の梯子様建造物の道路内設置など、区の指導、援助を期待出来る可能性があるのではないかと思います。

年間予算143万円の中身……寄付関連(40万円)を調べてみました……

日頃、なにかとお世話になる関係諸官庁や地域共同体との円滑な関係を保つため、毎年以下のような寄付を、町会として負担しています。したがって、たとえば「赤い羽根」の募集時期に、戸別訪問で集めることはしておりません。

- ・日赤： 10万円
- ・社会福祉協議会： 10万円
- ・共同募金： 10万円
- ・歳末助け合い： 10万円

そのほか、協賛金や分担金の名で支出されている寄付類似支出は、おおよそ次のとおりです。

- ・大崎防犯協会： 5万円
- ・雉子神社祭礼分担金： 4.7万円
- ・青少年対策(区民まつり)： 2万円
- ・青少年対策委員会： 1万円
- ・町会・自治会分担金： 1万円
- ・品川防災防火協会： 1万円
- ・上大崎連合町会会費： 1万円
- ・大崎警察協力三団体： 1万円
- ・消防分担金： 1万円
- ・連合会協賛金： 1万円

4月は役員改選期です。自選、他薦歓迎(詳細は別途案内)